

「循環器病対策推進基本計画（案）」に対する意見

一般社団法人 日本血管外科学会
理事長 古森 公浩

案件番号	495200200
案件名	「循環器病対策推進基本計画（案）」に係るご意見の募集について
所管府省・部局名等	厚生労働省健康局がん・疾病対策課 電話：03-5253-1111（内線 2985）

差し支えなければ、意見提出にあたっては、住所、氏名等の情報を入力してください。（任意）

郵便番号	163-0704
住所	東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4F
氏名	特定非営利活動法人 日本血管外科学会
連絡先電話番号	03-5989-0991
連絡先メールアドレス	jsvs@jhf.or.jp

提出意見（1975字）

（留意事項）

- ・「提出意見」欄は、2000文字以内で記入してください。
- ・複数の分野についてご意見を記載する場合は、ご意見の分野ごとに改行をしてください。
- ・また、ご意見の分野ごとに、当該分野が記載されている計画案本文の章名及びページ番号を記載してください。
（例）「3. 全体目標・（3）循環器病の研究推進 p.7」

■ 救急医療体制の整備における大動脈瘤破裂治療について

「3.（2）保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実（救急医療体制の整備）p13」の中で、「特に急性大動脈解離については、緊急手術が常時可能な施設は限られるため、より広域ネットワーク体制を構築する必要がある」と述べられ、非常に重要な提言がなされております。

急性大動脈解離とは疾患が異なりますが、同様に緊急を要する病態として、**大動脈瘤破裂**があり、大動脈瘤は破裂すると突然死に至る重要な循環器病と考えております。動脈瘤破裂で緊急搬送されるのは、胸部大動脈瘤手術例の約7%、腹部大動脈瘤手術例の約10%を占めており、決して少ない頻度ではございません。加えて、破裂性大動脈瘤の救命には急性大動脈解離と同様、多診療科多職種による専門的で高度な外科治療と周術期管理が必要となりま

す。しかしながら、この基本計画の中に「動脈瘤」という文字は見当たりません。

大動脈瘤は破裂する前に治療すべき疾患であること、国民にも大動脈瘤について啓発する必要があること、大動脈瘤は胸部・腹部あわせると年間 22,000 件の手術が行われる重要な循環器疾患であることを考慮していただき、上記引用文の中に、「特に急性大動脈解離や大動脈瘤破裂については、緊急手術が常時可能な施設は限られるため、より広域ネットワーク体制を構築する必要がある」と追記すべきと考えます。文言の追加により、大動脈瘤についての国民啓発、瘤破裂予防、大動脈瘤研究の今後の発展、救急医療体制整備に大いに寄与するものと期待いたします。

■ 下肢末梢動脈疾患について

「3. (1) 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発 p10」の中で、下肢末梢動脈疾患のように適切な治療を受けられなければ、その予後に悪影響を及ぼす可能性の高い疾患もあり、重症化予防も必要である」という内容の記述があることは大変良いと考えますが、具体的な対策については計画全体を見渡してみても記載がございません。

末梢動脈閉塞性疾患は、歩行機能を損ないフレイルやロコモティブシンドロームにも直結し、健康長寿を脅かすという意味では代表的な循環器病であり、まさに、啓発と重症化予防対策の余地が大きい疾患であります。高齢化がさらに進行する 20 年後を展望するに、さらなる患者増加が見込まれます。

しかしながら、心筋梗塞や脳梗塞と異なり国民からの認知度は非常に低いことに加え、関係する診療科（血管外科、心臓血管外科、循環器内科、放射線科、形成外科、整形外科など）や関係学会が多くあり、ゆえに、疾病人口や予後の全国的な把握ができておらず、下肢大切断数でさえ不明であります。医療の質の地域格差が大きいことも大いに問題であると考えます。是非、循環器病対策基本法のもとで、山積する課題を解決すべく施策を講じていただきたいと考えます。

具体的には、【現状】については、「緊急を要する循環器病だけでなく、専門性の高い末梢動脈疾患など慢性疾患においても、専門医にアクセスできずに時間だけが経過して重症化し、足趾や下肢の切断に至る例が未だに多いのが現状であり、重症化する前に専門的医療を提供できる連携体制が求められている。動脈硬化の終末像の象徴である非外傷性下肢大切断の統計は生活習慣病の啓発、管理、地域格差、治療体制整備のサロゲートマーカーとして活用すべきと考えられるが、その下肢大切断数の全国的統計がなされていないことも問題である。」【取り組むべき施策】については、「専門的な治療を要する下肢末梢動脈疾患については、医療の均てん化を目指す意味においても、医療の質インジケータとしても、都道府県別の下肢大切断数を把握できる症例登録制度の創設とそのデータに基づく医療体制整備を進める」といった内容が盛り込まれることを希望いたします。